

ネイチャーゲームのファンをつくる

2023/10/13

ちば市シェアリング ネイチャーの会

1. はじめに

経過：地域の会主催で年間4回ネイチャーゲームイベント（以下NG）を実施してきたが、近年チラシでの告知に効果がなく参加者数が激減してきた。

パラダイムシフト（発想の転換）：イベントを設定しチラシで告知して待つ体制から、市民の集う場所に私たちが出かけ、マーケットインの発想に切り替えることとした。

NGを体験していただく→興味関心を持っていただく→NGのファンを増やす。

テーマ：「ネイチャーゲームのファンをつくる」の取組み状況（2021～2023年）を紹介します。

2. ネイチャーゲームのファンをつくる

1, タイトル：「あつまれ！ネイチャーゲームの森」

2, 目標：自然大好き！ネイチャーゲームのファンを増やす

3, 準備と計画・システムづくり（2020～2023年の取組み状況）

① 運営資金をつくる

2021年2月に市の広報誌に掲載された「千葉県美浜区の地域活性化支援事業」に応募し、補助金年間¥150,000を確保する。2021年度から3年間継続して申請を行い獲得備品やネイチャーゲームカード・体験カード&シール・クラフトなど材料類・指導員交通費・チラシ印刷代などに使用

② 市民の集まるフィールドに出かけて行き、ネイチャーゲームを実施する

市民の集まる稲毛海浜公園で「あつまれ！ネイチャーゲームの森」を年間4回設定

③ 「あつまれ！ネイチャーゲームの森」の特徴

* 休日の10:00-13:00に設定（雨天時の予備日も設定）

公園の目立つところに「ネイチャーゲームの旗」でアピールする。

* いつきても・何人でも・ひとりでも・いつ帰ってもOK

* 申込不要で参加費は無料です。

* ネイチャーゲームと森のクラフトを楽しめるスペースを設定

* ネイチャーゲームは「森の妖精を探せ！」からスタートします。その後参加者に適したゲームを選んでまたはリクエストで体験していただきます。（NGは10種類以上対応可能）

* 森のクラフトは、材料と道具・スペースのみ提供し自由に創造していただきます。

* 指導員は4～5名で対応します。

* 参加者は3～4つのNGを楽しみ、滞在時間は約60～90分位です。

リピーターが増えてきています。

④ リピーターを増やす

参加者に「参加者シート」を記入していただき、希望者にはメルマガジンを配信して、イベントのお知らせをご案内しています。

「星の会」(サンセットウォッチと惑星の観察)は20名予約制としていますが、メルマガ配信後すぐに満員となります。人気のプログラムで、リピーター率80%

⑤ 地域の組織と連携して、ネットワークを増やす・ファンを増やす

地域で活動している組織と連携し、ネイチャーゲームを実施しています。

プレーパーク：イベントでネイチャーゲーム体験プログラムを実施

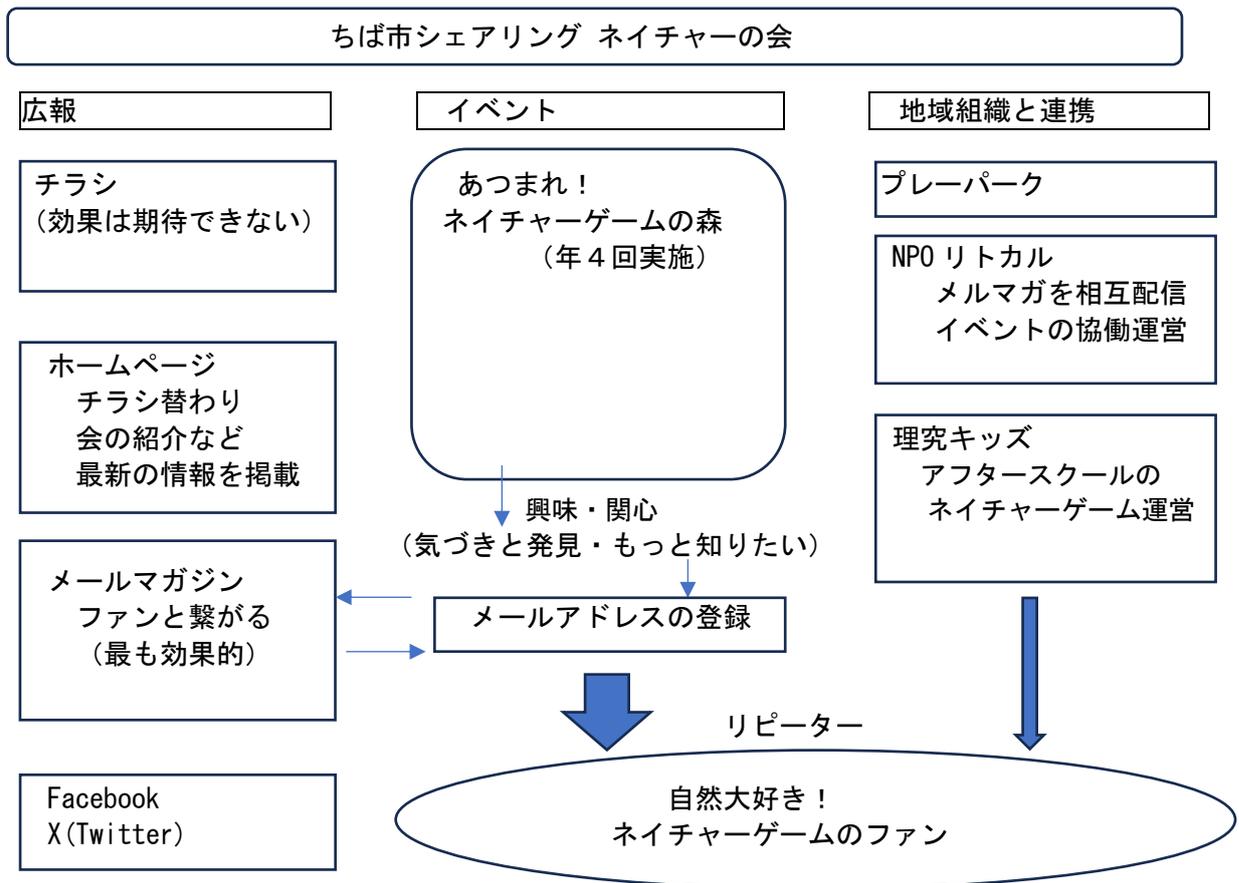
NPO リトカル (自然環境教育関係)：相互にメルマガを配信し、ネイチャーゲーム体験プログラムを実施

探求キッズ (千葉市のアフタースクール運営会社)：

2023年からアフタースクール11校でネイチャーゲーム体験プログラムを実施

3. ネイチャーゲームのファンを増やすシステムづくりのイメージ

自然大好き！ネイチャーゲームのファンを増やす システムづくり



ちば市シェアリング ネイチャーの会 <http://chibashing.web.fc2.com/>

運営委員長 戸村充男 m_tomura@catchball.org

4. 成果と課題

- 1、「集まれ！ネイチャーゲームの森」一回あたり 30～50名の参加があり、リピーターが増えている
- 2、メルマガ登録者数 約50名
- 3、指導員の実践の場と機会の提供ができている
- 4、2024年度以降の協賛団体の確保が課題

5. 本報告を参考にされる方へ

私たちがやっていることは、他の地域の会でもすぐに実践できることです。

- 1、市の広報誌をチェックしましょう！自治体では、「地域活性化」が課題でありそのための施策が広報誌に掲載されています。応募すれば運営資金を獲得できます。
- 2、企画して待つのではなく、市民の集う場所に出陣しましょう。
- 3、思考力・実行力&やる気が一番大事です。楽しんでやりましょう！

6. 参考

2022年度美浜区まちづくり活動報告

(千葉県美浜区地域活性化支援事業 美浜区ホームページ掲載)

https://www.city.chiba.jp/mihama/chiikizukuri/r4_tiikikasseikasiennzigyou/r4katudouhoukokukai.html